

G7サミット時の交通マネジメントと 市民・企業等の意識・行動変容メカニズム

神田 佑亮 呉工業高等専門学校

山本 耀司 呉工業高等専門学校

藤原 章正 広島大学大学院

森 英高 国土交通省中国地方整備局広島国道事務所

G7広島サミット交通総量抑制対策を踏まえた県業務の対応について

1 要旨

交通抑制の期間中の**出勤者を5割以上削減**する。

2 県業務の対応について

(1) 全庁的な方針

- ① 業務内容によっては交通総量抑制の期間以外に実施
- ② テレワークや休暇の取得を組み合わせ、
出勤者を5割以上削減

(2) 主な個別の取組

- 「看護の日広島県大会」を期間外に開催
- 職業訓練校, 障害者職業能力開発校における休校措置
(夏休み等の短縮により訓練時間を調整)
- 物品の納期設定を期間外とし, 契約事業者には納入を
避けるように指示

G7広島サミットの交通規制と総量抑制とMM

令和5年6月15日

G7広島サミット交通総量抑制対策推進会議事務局

G7広島サミット交通総量抑制対策の結果

1 交通量の削減状況

検証期間	令和5年5月18日(木)～21日(日)の4日間【サミット開催1日前+開催期間】 ※ 5月22日(月)【開催1日後】は、結果的に午前中の短時間しか交通規制が行われず、また、前日にはその予定を広報していたため、検証期間からは除外することとした。
検証結果	広島県内の高速道路 及び 広島市中心部の一般道路 において、 1年前の同週同曜日と比較して、 交通量 53.8% 削減を達成

2 渋滞の発生状況

- 令和5年5月18日(木)から21日(日)までの間に、国道2号(住吉町交差点周辺)や寺町通り・舟入通り(十日市交差点周辺)等において、サミット開催に伴う交通規制により発生したとみられる1km以上の渋滞が15件発生。
- 高速道路における渋滞の発生はなし。

道路の写真

(通常時の午前8時)



道路の写真

(期間中の午前8時)



交通規制の広報スケジュール（案）



渋滞抑制のための行動変容(MM)の仕掛け

- 交通総量50%削減を目標
 - ↓
- 行政機関が休業を表明（これは早めに示される）
- 「休日ダイヤにすべき」発言
- バスを休日ダイヤにすることを表明 ←初めて具体の影響を明示
 - バスセンター，駅が混雑必至(VIPホテルが至近)
- 大学・高校の通学を抑制
 - その後，県教委が高校等へ意向調査
 - 一人で留守番しても問題ない
- 小学校・中学校・幼稚園が自主的に休みを検討・決定
- 企業の休業の検討が進む
 - 学校の休み表明が，広島全体の空気感を醸成？
- 結果，通勤・通学交通を抑制される
- 通勤が減るので，業務等，日中の交通を抑制
- 店が閉まるので買物等の交通を抑制
 - (5連休となり) 広島県外へ旅行等へ出かける
- その結果，市内交通を抑制
- 交通総量53.8%を達成

バスの休日ダイヤ

27号(中山)線
大内越峠

広島駅
八丁堀・紙屋町

広島バス株式会社
運行予定時刻表

方面ゆき 令和5年4月1日

時	月曜日～金曜日
6	27 42 52
7	05 13 20 27 34 41 48 55
8	03 13 23 33 43 51
9	01 11 23 37 49
10	03 18 33 48
11	03 18 33 48
12	03 18 38 58
13	18 38 58
14	18 38 58
15	18 38 58
16	18 36 54
17	12 27 42 57
18	12 27 43 58
19	16 36 56
20	16 56
21	

時	土・日・祝
6	32 47
7	02 17 32 47
8	02 17 32 47
9	02 17 32 47
10	02 17 32 47
11	02 17 32 47
12	02 22 42
13	02 22 42
14	02 22 42
15	02 22 42
16	02 22 42
17	02 22 42
18	02 22 42
19	02 21 41
20	01 21
21	

お忘れ物等のお問合せ先：大州営業課 TEL0570-019-148

大内越峠 上り

交通状況による運行上の乱れが生じる事がありますのでご了承ください。

交通総量抑制対策の推進について

令和5年3月3日

第2回G7広島サミット交通総量抑制対策推進会議

【参考】 大規模な交通規制に伴う公共交通の対応について

呉工業高等専門学校環境工学分野

神田 佑亮 教授

これらの影響が見込まれるため、公共交通事業者としては、
こうした事態発生に備えて、

「減便対応」を取った上で、

できる限り運行の確実性を確保する対策をとることが

望ましい。

公共交通(バス・路面電車)への影響を踏まえた留意点

! 「マイカー利用の自粛」等に取り組むに当たっては、
**公共交通(バス・路面電車)も
交通規制による影響を受けること
に留意することが必要**

【参考】 県庁の取組

全庁的な方針
を**5割以上削減**

- 交通抑制の具体的な指示を行政機関(サミット事務局)から出しにくかったか?
 - 補償・責任などの議論発生が懸念
- 条件が決めれば団体が具体的な検討を始める

分析

1

新聞記事データベースの分析

X（旧：Twitter）投稿データベースの分析

2

市民等個人向けアンケートの調査・分析

企業等団体向けアンケートの調査・分析

新聞記事及びXの分析

新聞記事・Xの分析

▼分析対象データの概要

	新聞記事（中国新聞）	X
検索ワード	「サミット」 & 「道路」	「サミット」 & 「交通」
	「サミット」 & 「規制」	
	「サミット」 & 「交通」	
	「サミット」 & 「電車」	
	「サミット」 & 「バス」	
対象期間	2022/6/12～2023/6/3	2022/5/19～2023/7/9
抽出数	151件	7,728件

設定したフェーズ

▼分析対象時期のフェーズ設定

フェーズ	フェーズ名称	期間	
1	サミット開催決定フェーズ	2022年5月19日～12月13日	
2	交通規制概要発表フェーズ	2022年12月14日～2023年3月2日	
3	交通規制の対象道路発表フェーズ	3月3日～4月16日	
4	社会の対応の明確化フェーズ	4月17日～5月12日	
5	サミット開催直前フェーズ	5月13日～5月17日	
6	6a	サミット期間フェーズ(前日)	5月18日
	6b	サミット期間フェーズ(初日)	5月19日
	6c	サミット期間フェーズ(中日)	5月20日
	6d	サミット期間フェーズ(最終日)	5月21日
	6e	サミット期間フェーズ(終了翌日)	5月22日
7	サミット終了後フェーズ	5月23日～7月9日	

フェーズ毎の分析結果

フェーズ	新聞記事	
1. サミット開催決定フェーズ (2022/5/19~12/13)	県警が関わる記事が多く、特に 県警を中心とした交通規制の 会議についての報道が多い	規制の 方針
2. 交通規制概要発表フェーズ (2022/12/14~2023/3/2)	交通総量半減目標が掲げられた ことや、それに伴う企業の対応 などの記事が見られる	
3. 交通規制の対象道路発表 フェーズ (2023/3/3~4/16)	道路などの新たな規制情報の 記事に合わせ、観光への影響に 関する記事が多い	
4. 社会の対応の明確化 フェーズ (2023/4/17~5/12)	企業や学校の期間中の対応や、 地域住民への影響について報道 する記事が多く見られる	影響の 予測
5. サミット開催直前フェーズ (2023/5/13~17)	各地の交通規制や警備について の報道が多い	
6	6a. サミット期間フェーズ 〔前日〕 (2023/5/18)	当日の 様子
	6b. サミット期間フェーズ 〔1日目〕 (2023/5/19)	
	6c. サミット期間フェーズ 〔2日目〕 (2023/5/20)	
	6d. サミット期間フェーズ 〔3日目〕 (2023/5/21)	
	6e. サミット期間フェーズ 〔翌日〕 (2023/5/22)	
7. サミット後フェーズ (2023/5/23~7/9)	規制や警備の状況や、その成果 を振り返る新聞記事が多い	振り返り、 成果

アンケート調査分析

アンケートの実施概要

目的

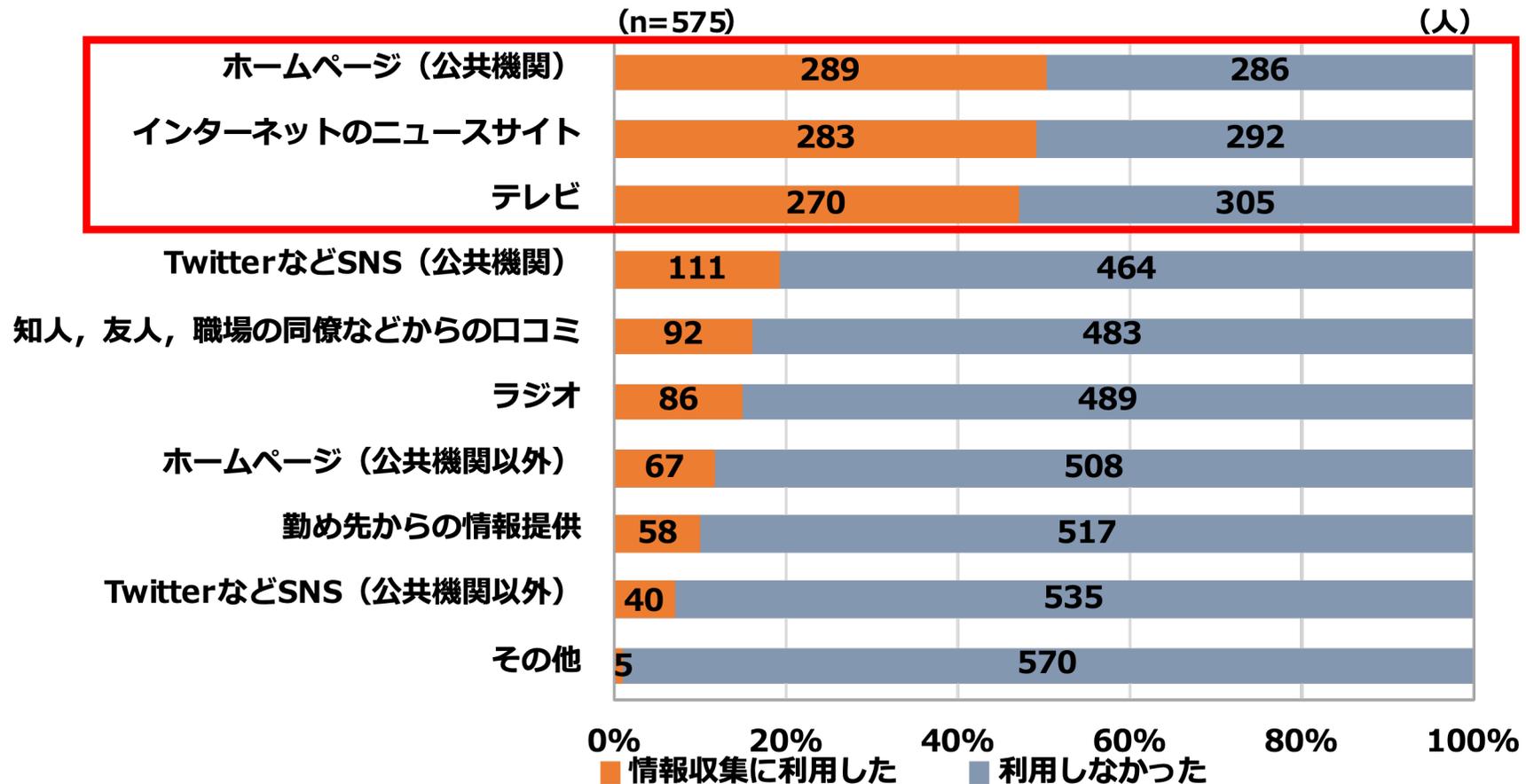
人々の行動変容や意思決定メカニズムを明瞭にする

▼アンケートの実施概要

	個人アンケート	企業等団体アンケート
配布時期	2023年12月8日（金） ～12月21日（木）	2024年1月15日（月） ～1月29日（月）
回収数	2,170件	116件
回収率	————	39.3%
実施手法	Webアンケート	郵送配布・郵送回収
送付先	————	呉・広島商工会議所に 属する企業

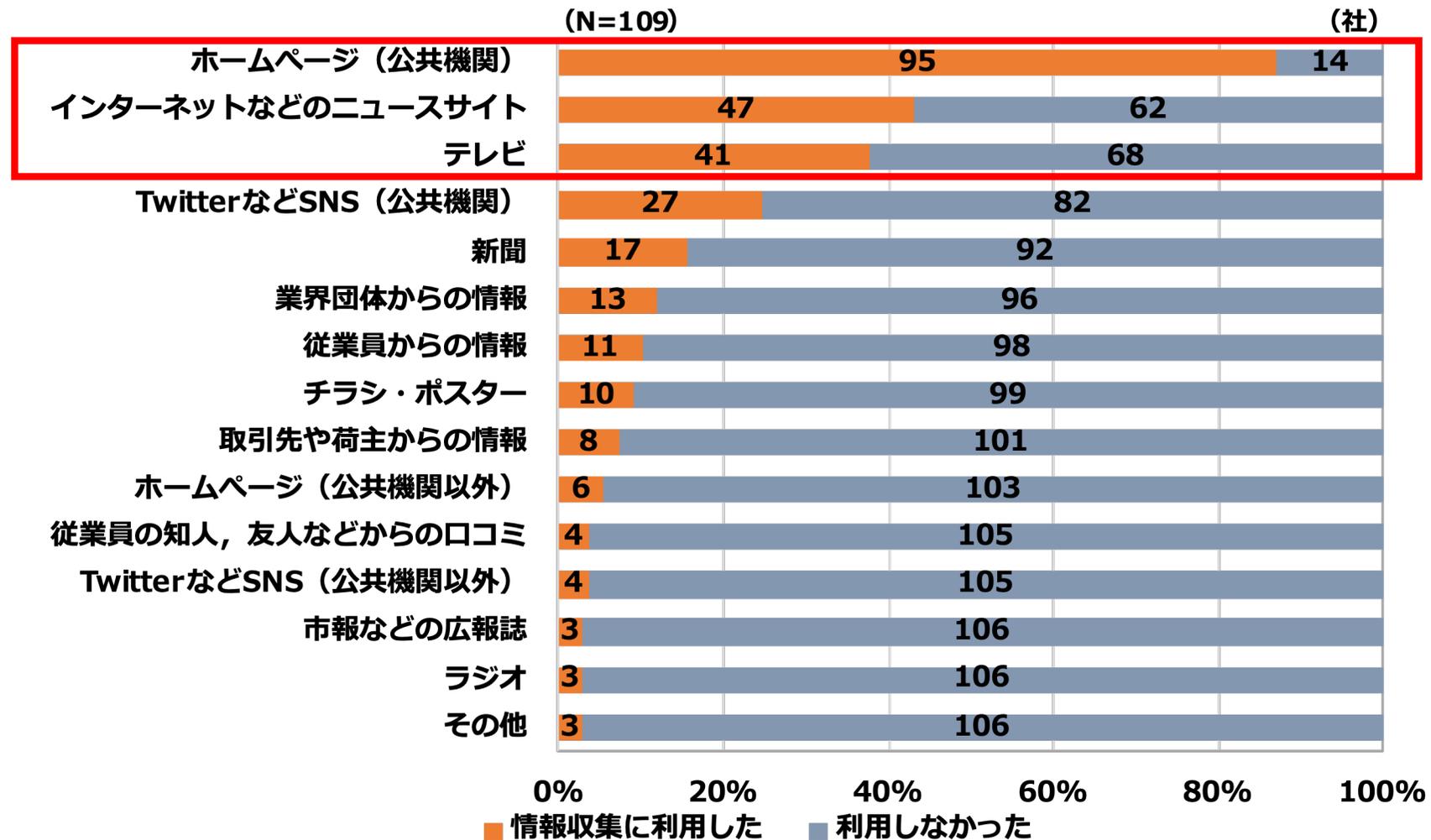
アンケートの結果

交通規制期間中の情報収集手段（個人）



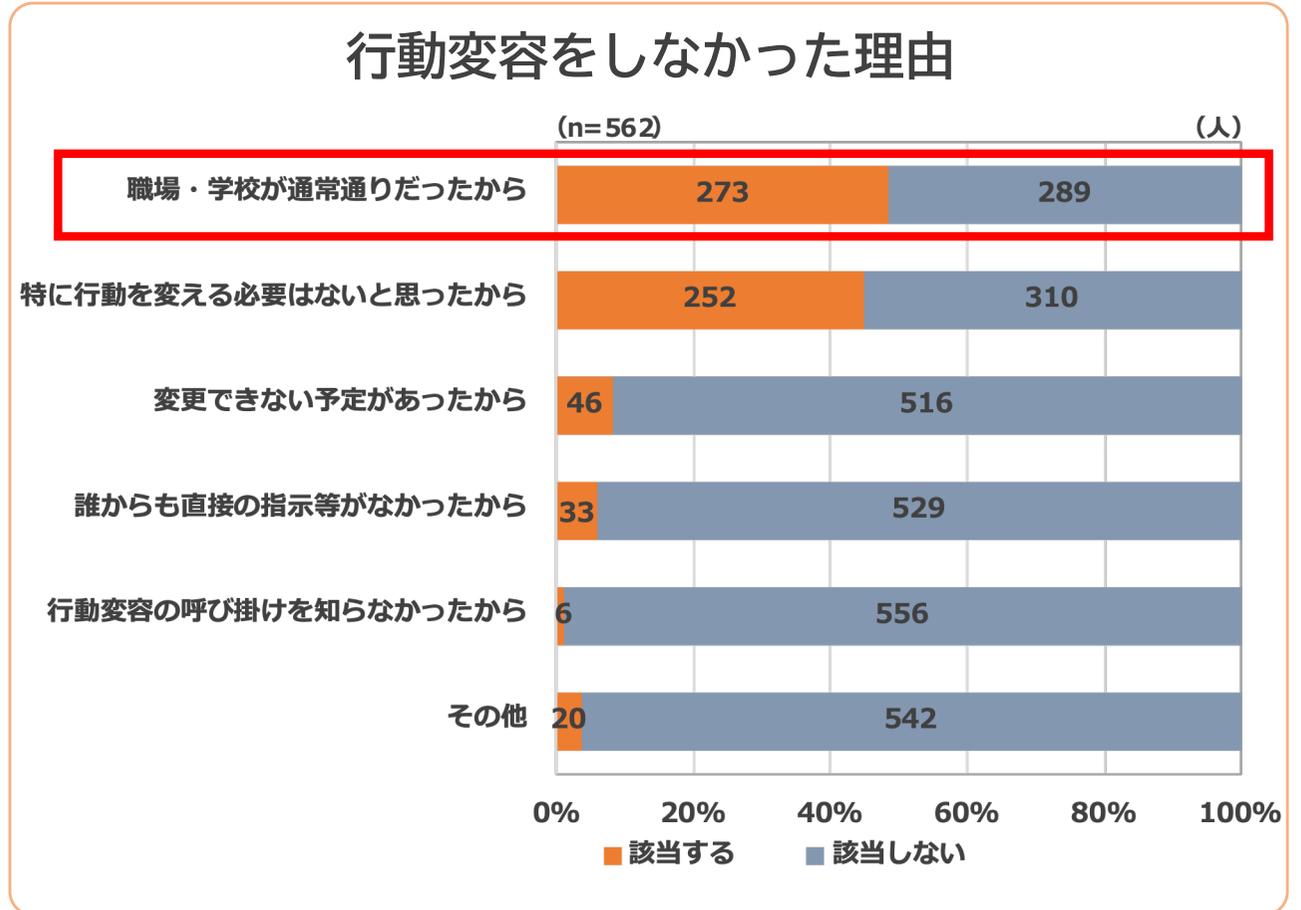
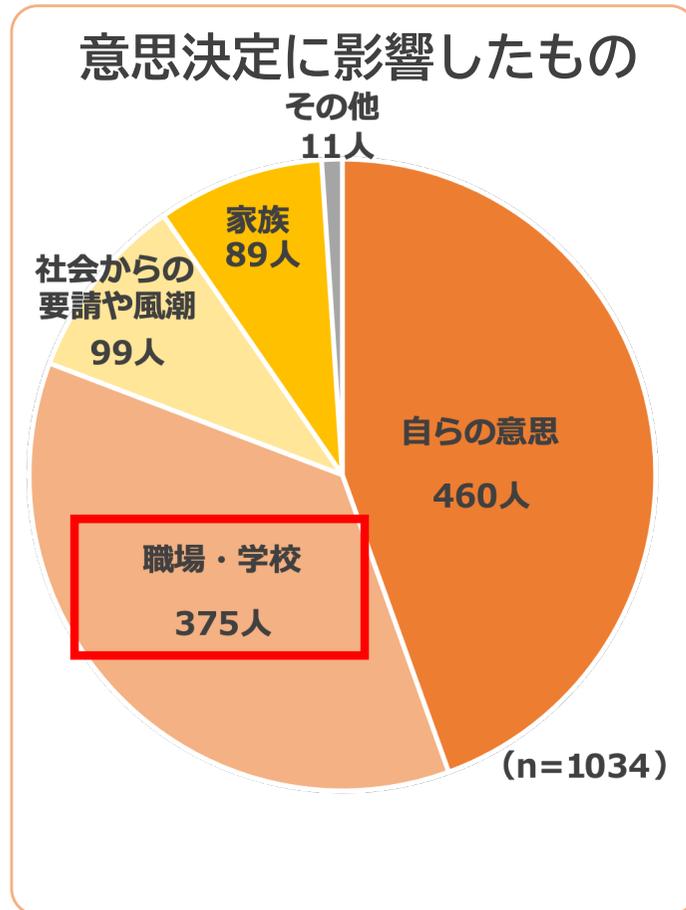
「公共機関のホームページ」，「インターネットのニュースサイト」，
「テレビ」の利用率が高かった

交通規制期間中の情報収集手段（企業）



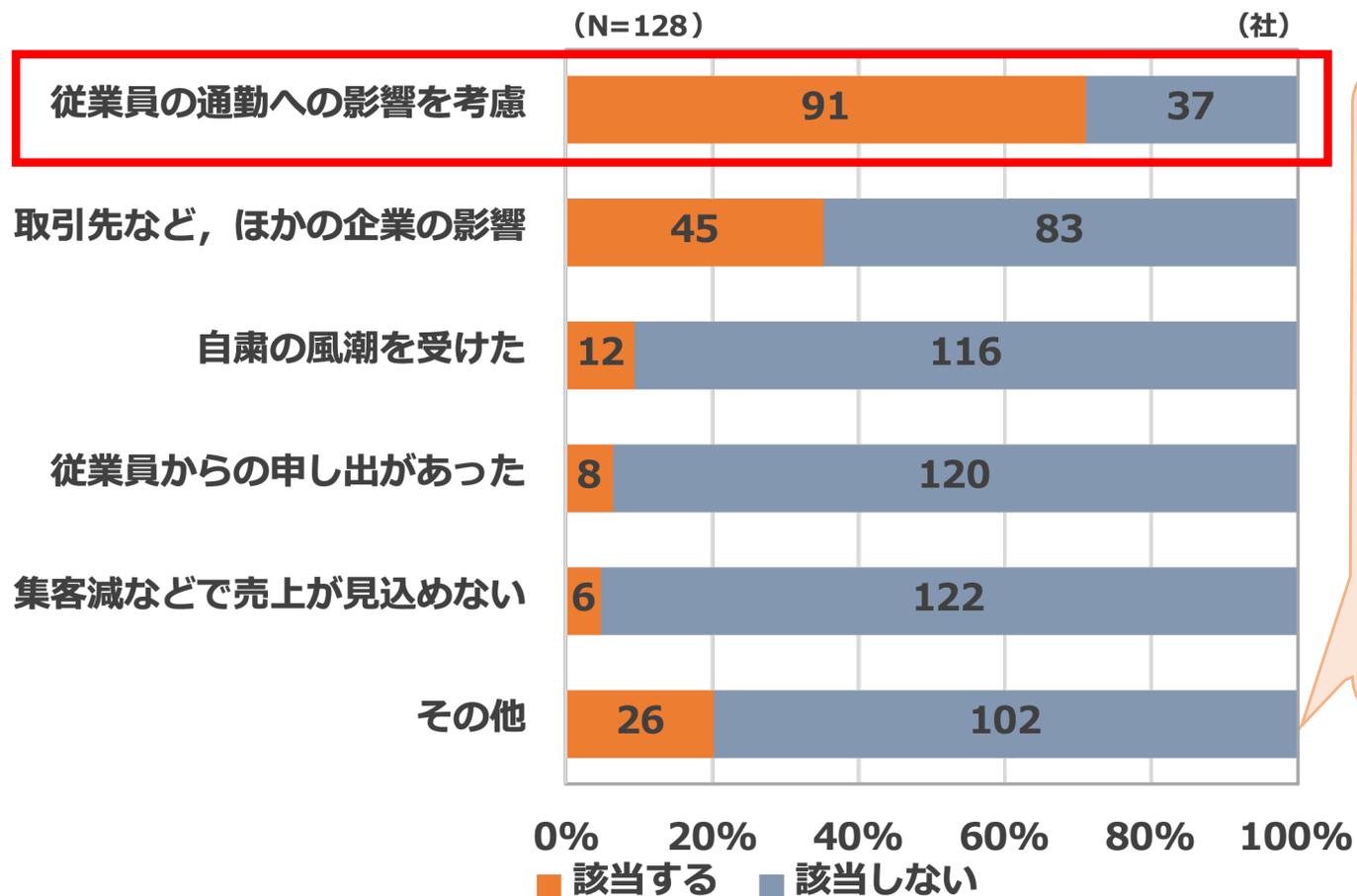
「公共機関のホームページ」の利用率が突出して高かった

対応決定理由（個人）



「職場・学校」は意思決定に大きな影響を及ぼす

対応決定理由 (企業)



「交通量削減への賛同・協力」

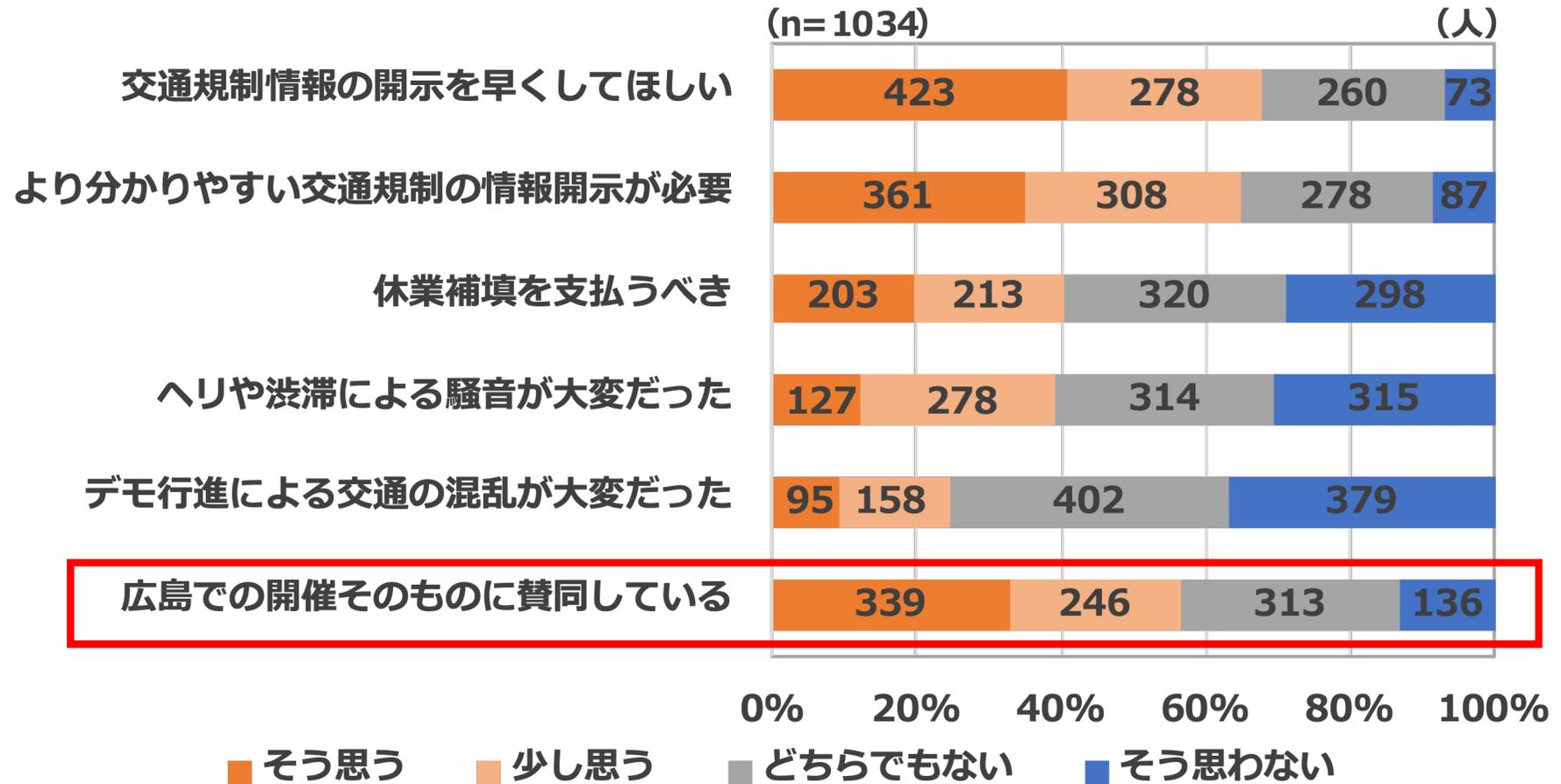
「広島県からの協力依頼による」

「市への協力」

「サミットに協力したいから」

協力意思

考え・意見（個人）



改善を求む点はあるが概ね満足している

G7サミット時の意識・行動変容メカニズム

